

君津市周南公民館「公民館 de 博物館」実施報告

□講座のねらい

徒歩やオンラインなど、住民が日常の生活圏の中で、地域の歴史や文化に触れる場を作り、様々な角度から周南地区への関心を高め、理解を深める機会とする。あわせて、これまで公民館で作成してきた地域資料(ふるさと誌・ふるさとマップ等)の周知・活用も図る。

→コロナ禍において遠出できない中、日常の身近な場所で気軽に歴史や文化について見たり学んだりできる機会を作ろうと、久留里城址資料館と生涯学習文化課文化係と連携し、それぞれの得意分野を生かし合った形の事業を行った。特に出土遺物の展示については、地元の遺跡である鹿島台遺跡の最新の調査を中心に展示。展示会終了後は関連企画として鹿島台遺跡を巡る企画も実施した。

□開催日 令和3年10月22日(金)～11月1日(月)(11日間) 243名来館

□会場 君津市周南公民館

□内容 **展示***周南地区内の出土遺物公開(君津市出土遺物公開展) 担当:生涯学習文化課
*君津のひみつ展(市内巡回展示) 担当:久留里城址資料館

企画*オンライン出土遺物解説会(対面及びオンラインによる解説会)

担当:周南公民館・生涯学習文化課

*「5分でわかる!公民館 de 博物館」(展示解説動画をYouTubeにて公開)

担当:周南公民館・生涯学習文化課

関連企画令和3年11月20日(土)ふるさと周南ウォッチングミニ 担当:周南公民館

□講座の様子



展示期間中には地元小学生が歴史学習の時間に来館



出土遺物解説会では、実際の展示会場と講演会場それぞれ ZOOM でつながリアルタイムで解説。



□参加者の声(来場者アンケートから)

- ・身近な所でこんな遺跡があったんですね。町村合併及び君津市になった理由を初めて知りました。
- ・地元の公民館で地元から発掘された遺物等を展示することは、地元・地域を理解する上で大切なことだと思います。
- ・住んでいる土地の歴史がわかり良かったです。説明文も読み易かったです。



←「5分でわかる!公民館 de 博物館」の動画はこちらから

□成果と課題

コロナ禍で地域外への移動が自由にできない、学習の場が制限されている中で、子どもたちや年齢の方が徒歩圏内で学ぶ、自宅で学ぶ機会を作ることができた。また展示や資料提供、動画監修などについて、久留里城址資料館や教育委員会の文化財担当課といった専門機関と連携したことで、より充実した内容とすることができた。今回の企画で作成した動画や資料は、地域の資料として活用してもらえよう取り組みたい。